

理科教育に ELSI をつなぐ試み 2019 年 11 月 6 日（水）16:00～17:30

ゲスト 川上 雅弘（京都産業大学 生命科学部 産業生命科学科 准教授）

遺伝子検査や生殖補助技術，ゲノム編集などが医療や食品を通じて社会に広がる中，これらの科学的知識とともに，利用する際に直面する可能性がある生命倫理や社会的課題への認識を持つことは，現代の人々にとって重要なことではないかと考えています。

今回は，理科教育の現場を担う先生方とこのような考えの下で模索したゲノム医療をテーマにした取り組みについてご紹介します。

会場 京都大学時計台（吉田キャンパス本部構内）2 階西側「広報課ミーティングルーム」

*時計台正面入口から入って、エレベーターもしくは階段で 2 階へ上がってください。

定員 20 名程度

*定員を超えた場合は、協見となります。

*当日参加も可能です！

*お申し込みをいただいた方には、リマインダーをお送ります。

持ち物 とくになし



主催 科学コミュニケーション研究会 関西支部有志（今回の担当：清水智樹）

*この研究会は、京都大学「学問と社会をつなぐコミュニケーション探究ライトユニット」の第 4 回研究会と共同開催いたします。

お申し込みはコチラから → <https://forms.gle/RNUtaWpqSj6JoHFs8>